

北海道高等学校教育研究会地歴・公民部会報

第110号

令和4年11月21日
北海道有朋高等学校
TEL011-773-8200

～令和5年1月12日(木)、北海道有朋高等学校(対面実施)～
(※会場は一足制です。上履きの必要はありません。)

○地歴・公民部会 研究主題

「社会的な見方・考え方」を育てるICTを効果的に活用した授業の在り方

9:00～9:30	受付	12:30～13:30	昼食
9:30～10:20	開会式・総会	13:30～15:30	研究発表・協議(各分科会)
10:30～12:30	講演(各分科会)	15:30～15:40	閉会式

●各分科会の講演者・研究発表者が決まりましたので、参加申込の参考にしてください。

世界史	研究主題「自ら課題を見出し、主体的に取り組む力を育てる学習指導の工夫・改善」
講演	「ドイツの歴史教育ー歴史総合の授業のためのヒントを探してー」 東京大学大学院総合文化研究科教授 川喜田 敦子氏
研究発表	「中高一貫校における「歴史総合」の実践」 札幌光星高等学校 大沢 祐輝氏
日本史	研究主題「ICTを活用し、深い学びへと結びつく学習指導と評価の工夫・改善」
講演	「教師はいかに歴史の見方・考え方を反映した問いを設定し、生徒はいかに歴史を自分ごととするのか」 北海道教育大学 講師 星 瑞希氏
研究発表	「探究的な学びにつなげるための授業実践 - 資料の読み取りを通して -」北海道室蘭栄高等学校 長谷川 優氏 「探究に向けた生徒の考察を中心とした授業展開」 北海道広尾高等学校 千葉 康平氏
地理	研究主題「地理必修化に 대응する「地理的な見方・考え方」を育成するための主体的・対話的で深い学びの実践」
講演	「地理女から見た「地理の魅力・社会での生かし方」 株式会社ハッピーアロー代表取締役・札幌国際大学短期大学部講師 森 順子氏
研究発表	「一人一台端末を活用した地理総合の授業実践」 北海道別海高等学校 土田 慎一郎氏 「コロナ禍に主夫でペルーに行ってみた～日本とペルーを世界的混乱期から比較・検討する～」北海道鹿追高等学校 長屋 伸吾氏
【公共・倫理分科会は合同となります】	
公共	研究主題「ICTを活用して、公民的資質を主体的・対話的に学習する「公共」の授業構想と実践」
倫理	研究主題「ICTを活用し、公共や倫理の学びを手掛かりに在り方生き方の思索を深めるための授業展開」
オンライン講演「意見を言うのはなぜ怖い?～若年層の意識を「個人化」と「わがまま」から考える」 (午後) 立命館大学産業社会学部准教授 富永 京子氏	
研究協議	報告「ICTを活用した「公共」の学習活動事例」 北海道有朋高等学校 大久保 博史氏 (午前) 報告「「調べる」「書く」「話し合う」「発表する」活動を大切に授業づくり(公共)～ICT活用と並行して～」 北海道南茅部高等学校 田嶋 公一氏
政治経済	研究主題「公民としての資質・能力を育成する「政治・経済」学習指導の工夫・改善」
※午前の部(研究協議)は、公共・倫理・政治経済分科会は合同で行います。	
研究発表	「公共履修後の「政治・経済」を検討する」 北海道富川高等学校 加藤 伸城氏 (午後) 「新学習指導要領での1年間の実施を通して ～公共から政治・経済へ～」 北海道興部高等学校 杉山 拓哉氏

□昼食について

当日は、各自で昼食の準備をお願いします。昼食の斡旋はありません。

□駐車場について

駐車場は、大会役員以外、用意していません。公共交通機関をご利用ください。

□今年度、高教研地歴・公民部会の教育懇談会は実施しません。